

（議事要旨）社会資本総合整備計画④

「多様な主体の参画と連携による湖国の都市公園づくり」の事後評価

●委員

多様性に配慮した賑わいとは何か。また、収益還元とあるが、収益が予定どおり上がらなかった時はどうなるのか。

○都市計画課

1つ目の多様性については、インクルーシブトイレ等、誰もが利用できる施設の整備をしていただいている。2つ目の収益については、将来の収益を見込んで、先に整備していただいている形になっており、その部分について補助している。

●委員

今回は、公的資金で整備したものを評価するという趣旨ということか。事業の趣旨だけで判断すれば、多様な主体の参画にどういう形で寄与するから、こういうメニューを選んで、それが多様な主体の参画にどう貢献したのかっていうのが必要だと思う。計画の目標上は利用者数増加しましたよってことでいいんだと、それは理解するが、その部分はしっかりと検証する、多様な人たちが、ユニバーサルにインクルーシブに利用しているというところの検証はぜひ努めていただきたい。意見だが、よろしくお願ひする。

●委員

目標としている参画について、どう連携が進んで、公園の利用が進んだのかというプロセスが非常に大事ではないか。そのための目標として利用者数だけというのは、その趣旨を評価する軸になっていないと思う。参加や連携というのは定量的に測るのが非常に難しいのは分かるが、プロセスを見せるというか、今回の資料で、このP-PFIがどの程度の事業者が関わっていて、どれくらいの予算規模の予定で、何年ぐらいで収益を見込んでいて、どういうことをしようとしているのかっていうところを具体的に見せて、そのアウトカムとして利用者が増加しましたという説明が必要ではないか。

○都市計画課

目標については、この2か所の公園は、すでに終了しているが、引き続きP-PFIができる公園を作りたいと考えているので、その際は、ご指摘も踏まえて目標設定から再度検討して、経緯も含めてご説明ができるように検討してまいりたい。

●委員

P-PFIの導入あたり、協議会でも検討されており、地元自治会、公園サポーター、専門家等で協議、連携をはかりながらやってきた取り組みがあれば、示すと良いと思う。地元自治会、公園利用者、公園サポーターとの評価検証について、関連が不十分であれば、再考というかリスタートしてほしいなと思う。

●委員

官と民が連携するだけでは十分ではないというふうに思うので、ぜひとも、既存の公園の中でも、県民も関わっていただけたらと思う。

以上